

「平成29年度第2回OCUSA常任理事会」議事録

日 時：平成29年6月5日(月)午後6時30分～8時30分

場 所：大阪市立大学文化交流センター 小セミナー室

出席者：神門会長、山本副会長、飯沼、笹部、島田、石川、坂本、寺川、高田、山岡、徳尾野、松島、
江島(体育会幹事長)、小宮(OB 渉外担当)、松山(就職セミナー担当)、藺村(陸上部)

記 録：徳尾野

1. スポーツフェスタ実施報告

1) 剣道部：平成29年3月26日(日) に新体育館にて開催。21校280名の高校生を招待して試合・合同稽古会を実施。

→ 経費114,458円(傷害保険28,000円他)に対して、50,000円を補助する。

2) アーチェリー部：平成29年3月19日(日)にアーチェリー場および健康・スポーツ科学実験実習室にて開催。奈良高校・奈良学園高校・貴志川高校から16名の高校生を招待して練習・アーチェリークリニック・交流会を実施。

→ 経費36,500円(傷害保険1,000円他)に対して、18,000円を補助する。

2. 大阪市立大学教育後援会および全学同窓会との連携について(神門会長)

1) スポーツフェスタ

これまで、教育後援会からの補助金40万円は、高大連携活動補助としてクラブ・サークル支援金に上乘せされる形で実施クラブに支給されていた。今年度からは60万円増額されて100万円補助されることが内定している。昨年度の総会における実施報告の学生プレゼンにより、高校生に対するPRだけでなく、企画運営する大学生への教育効果も認められたことが大きな要因。

↓

担当の山本副会長を中心にワーキング会議において、新たな運用基準や報告書の項目等を検討する。硬式テニス部の市民向けテニス教室を対象に含めることの可能性も検討する。

2) ゴルフコンペ

今年度より全学同窓会との共催とする。全学同窓会の児玉会長の確認済み。運営はこれまで通りOCUSAが担当し、全学同窓会には組織力を活かした広報の協力や景品の提供を依頼する。

3) 優秀クラブ・選手表彰

5月31日に富澤学生担当部長、湯浅教育後援会代表幹事、神門会長、徳尾野の四者で教育後援会冬季顕彰(課外活動を通じて優秀な成績を収め市立大学の名誉を高めたクラブ・サークルあるいは各種の資格試験等で顕著に優秀な成績を収めた等により市立大学の名誉を高めた個人を顕彰)とOCUSAの優秀クラブ・選手表彰との統合について議論。富澤部長に、荒川学長との意向とも合致しており問題ない、ことを確認する。来年度からの実施に向けて検討委員会を立ち上げ、OCUSAからも委員を派遣する。

また、表彰対象者も戦績優秀者に限定せず、質的な評価での優秀者も含める等検討していく。表彰式の場合も、表彰者実績をより多くの方々に知って頂けるよう工夫する。

今年度の総会での表彰者は、表彰対象者(団体)当り一名を懇親会に招待する。

3. 平成 29 年度定例総会議案書の検討

事務局より平成 28 年度事業報告および決算案、平成 29 年度事業計画および予算案(会費収入 40 万円、支援金収入 100 万円案)、役員名簿が提案され、一部修正のうえ承認される。(別紙参照)

年会費の変更(5 万円⇒2 万円)については、理事会に変更提案し承認後、予算案提案、承認を受けることとする。会費の減額により、今後の会員増に活かすこととなった。

4. 平成 29 年度定例総会・懇親会の役割分担

事務局から提案され、一部修正のうえ承認される。(別紙参照)

5. その他

坂本委員より雄飛会(応援団 OB 会)の位置づけについて問題提起があった。

↓

実態に合わせた方向で会則の改正を次回の理事会に提案することとする。アンダーライン部分を追加する。理事会で承認を受けた後、総会での承認(会則の変更は総会出席者の 2/3 以上の同意要)を得ることとする。

『第 6 条 本会会員の資格は、次のとおりとする。

- (1) 団体会員 大阪市立大学体育系各部 OB 会および応援団 OB 会に所属するもの』

以上